



自治会員のみなさまへ

久野坂下自治会からのお知らせ

- 小田原市いっせい総合防災訓練に参加しよう！
- 神輿と山車の巡行について（お礼）
- 全市一斉あいさつ運動

回 覧

令和 6(2024)年
10月19日
久野坂下自治会
会長 山中満治

📱 回覧板でのお知らせは
ホームページでも確認可能!



🌐 検索 久野坂下
<https://www.kunosakashita.com>

久野坂下自主防災組織

小田原市いっせい総合防災訓練に参加しよう！

■日 程 令和 6(2024)年 11月 2日 (土) 8時 30分より 11時 30分ごろまで

■行 程

【初動対応】 8時 30分～

- 家庭で「シェイクアウト訓練」[全員]
- 無事を知らせる「赤いタオル」を玄関先に掲示[全員]
- 安否状況の確認[組長]
- 一時避難所に避難[全員]
- 避難状況の報告[一時避難所責任者または一時避難所運営班長]
- 一時避難所から、広域避難所に避難（移動）[全員]

【広域避難所（白山中学校）での訓練】 9時～

9時～ 訓練の説明、防災組織員の紹介

9時 15分～ 広域避難所開設訓練・各訓練

◆避難者カードの記入

◆「炊き出し訓練」に参加する方を、各自治会から 2～3 名選出
久野坂下自治会から 2～3 名が参加する。

◆避難者カード記入後、訓練参加者は 3つのグループに分かれ 3種類の訓練を順番に行う。（久野坂下は、京福台自治会と宮本自治会と同じ久野グループ）

◆訓練内容は、

- ① 消火器操作訓練（水消火器）・・・[担当：第 9 分団]
- ② 防災映像鑑賞「我が家の危機管理」・・・[体育館で実施：上履き持参]
- ③ 飲料水兼用耐震性貯水槽・応急給水口の操作方法説明

11時 30分ごろ 訓練終了

※ヘルメットを着用してください。（持っていない方は結構です。）

※体育館での訓練があるため、室内上履きを持参してください。

久野坂下自治会区域の方々の広域避難所は、白山中学校です。

■一時避難所構成組・責任者等一覧

ブロック名	構成組名	一時避難所	責任者	運営班長
A-1	1A・2A・2C・2D・3B・4・5B・5C	小田急踏切前	石渡	中嶋
A-2	5A・6A・7A・7C・9A・9D・10B・11A・内田M	足柄駅西側	加藤(広)	川崎
B-3	1B・1D・1E・1F・1G・1H・8A・13B	宙のとびら南側駐車場	山崎	中村
C-4	8B・8C・8E・12A・12C・12D・12E・13A・13C	坂下公民館	加藤(哲)	松浦(眞)
C-5	14A・16・17・19・20・21・22・23・24	上道祖神前	須藤	和田

久野坂下祭典実行委員会

神輿と山車の巡行を開催しました(お礼)

10月13日(日)、秋にしては暑い日でしたが心地よい晴天に恵まれ、こどもたちの演奏する小田原囃子の音色と、山車をひく「ワッショイ」「ワッショイ」の声が、坂下地区に響いた1日となりました。

開催にあたり、みなさんからご祝儀をいただきありがとうございました。

また、自治会役員、組長などの実行委員会の方々をはじめ、参加していただいた多くの方々のお力添えにより無事無事故で巡行することができました。この場をお借りし感謝申し上げます。

なお、いろいろと至らぬ点があったかと思しますので、ご意見は、自治会三役までお寄せください。今後、改善していきたいと思えます。

自治会あいさつの日・全市一斉あいさつ運動

笑顔であいさつをしましょう

日時 11月1日(金) 7時30分～8時

○自治会三役などが、小田急線踏切付近の通勤通学路であいさつ運動を実施します。

○笑顔であいさつを返してください。

○11月号の広報仕分け作業手伝いについて

担当の組は、8C・8E・9A・9Dの組長です。

11月2日(土)18時から公民館にて作業しますので、お集まりください。

○ 自治会長大会

(小田原市自治会総連合)

日 時 10月22日(火)13時30分~

会 場 天成園

○ 潤生園やすらぎの家足柄

「運営推進会議」

日 時 10月22日(火)11時20分~

会 場 潤生園やすらぎの家足柄

○ 足柄学区健民祭 (二川体育協会)

日 時 10月27日(日)8時30分~12時

会 場 足柄小学校

○市等からの回覧物

- ・令和6年度小田原市いっせい総合防災訓練(白山中学校広域避難所運営委員会)
- ・自治会あいさつの日[全市一斉あいさつ運動](小田原市自治会総連合)
- ・足柄学区健民祭(二川体育協会)
- ・全市一美化清掃運動のお知らせ(小田原市環境部)
- ・脳神経外科に「外視鏡」を導入(小田原市立病院)
- ・はくさんだより第24号(包括支援センターはくさん)
- ・小田原市スポーツ推進委員だより(小田原市スポーツ推進委員協議会)

令和6年度

令和6年10月吉日
白山中学校広域避難所運営委員会
久野坂下自主防災組織

回覧

小田原市いっせい総合防災訓練

大規模地震により、市内各所で被害が発生したものと想定し、市内の各広域避難所で一斉に、防災訓練を実施します。



日時 **11月2日(土)** 午前 **8時30分~11時30分**

場所 **白山中学校玄関前広場**

- ・シェイクアウト訓練したのち、
8時40分までに各指定の一時避難場所に集合してください。
- ・集合後、広域避難所（白山中学校）に
移動します。



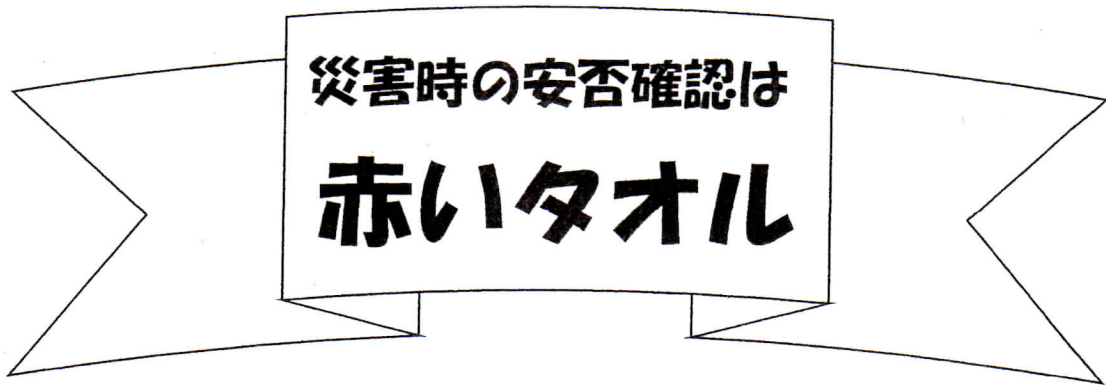
提供：効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

訓練内容

- ① 8:30~家庭内訓練（防災行政無線・防災アプリを確認し、シェイクアウト訓練）
- ② 避難訓練：「赤いタオル」を活用し無事を知らせ、一時避難所に避難その後、広域避難所（白山中学校）に避難（移動）
- ③ 広域避難所開設訓練（避難者カード記入訓練）
- ④ 参加者全員の訓練 ◇消火器訓練 ◇防災映像鑑賞 ◇飲料水兼用耐震性貯水槽の取扱い
- ⑤ 炊き出し訓練（2~3名） **(体育館に入りますので上履きをご持参ください)**

荒天などで防災訓練を中止する場合は、市ホームページでお知らせします。

防災ヘルメットをお持ちの方は着用して参加してください。また、動きやすい服装・運動靴でご参加ください。



突然に発生する災害で、無事を知らせる「赤いタオル」

赤いタオルは、無事の印です。玄関先等の見やすい場所に掲げて隣近所に、無事を知らせましょう。

久野地区自治会連合会では、自治会会員に対して災害時に無事を知らせる赤いタオルを配布してあります。

新規会員の方で配布されていない方は、各地区自治会長に申し出てください。

最優先で自分の命を守る
揺れが収まってから行動する
避難は、火の始末、ブレーカーを切りそして
「赤いタオル」を見やすい場所に掲げてから

(赤いタオルは、防災訓練等にも使ってください。)



令和6年10月
久野地区自治会連合会

笑顔でおはよう!

自治会あいさつの日

11月1日(金)

～全市一斉あいさつ運動～

いつ 11月1日(金) 7時30分～8時頃 (通勤通学の時間帯)

どこで 近所の通勤通学路で

どのように 各地区の通勤通学の時間帯に30分ほど路上に出てあいさつをしましょう。
通勤通学者は、笑顔であいさつを返しましょう。
※マスク着用など、感染予防に配慮しましょう。

だれが 小田原市民全員、市内に在勤在学の方も

主催 小田原市自治会総連合

なぜこのようなことを?

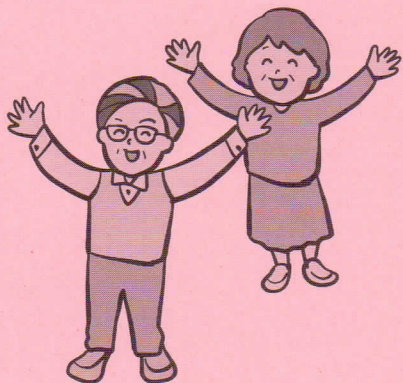
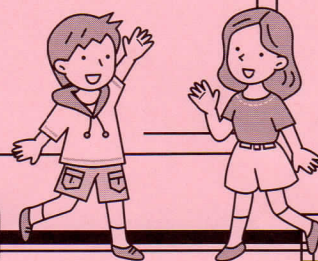
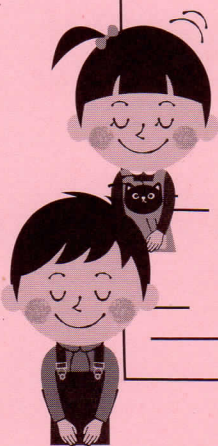
あいさつは、人間関係を築いていく上で一番基本的なことです。

「地震や水害などへの防災対策、空き巣などへの防犯対策、青少年の非行防止、高齢者の見守り」など、日頃から顔の見える関係づくりがとても大切です。

あいさつ運動を通して、明るく住みよい社会を地域の繋がりで作っていきましょう!

お問い合わせ

小田原市自治会総連合 (小田原市地域政策課内) 電話 33-1457



回 覧

令和6年(2024年)10月8日

各 位

小田原市自治会総連合
会長 関野 次男
小田原市長 加藤 憲一

全市一斉美化清掃運動のお知らせ

日ごろ、地域の環境美化活動に御協力いただき、誠にありがとうございます。
市民による「きれいなまちづくり」の一つとして、自治会総連合と小田原市
では、今年も全市一斉美化清掃運動を実施することになりました。
当日は、御家族の皆さんで家の周りを清掃していただきますようお願い申し
上げます。

実 施 日 令和6年11月10日(日)

※雨天の場合は11月17日(日)

実施方法 御家庭ごとに家の周りを清掃し、ごみは、分別
の上それぞれ「ごみと資源の収集日
カレンダー」の収集日に出してください。

(連絡先)

小田原市環境部環境保護課衛生・美化係
電話 0465-33-1489

地域包括支援センター はくさんだより

2024年
10月発行

第24号



青木 主任ケアマネ



熊澤 看護師



木村 社会福祉士



田代 ケアマネ

地域包括支援センターとは高齢者の皆さんが、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続け、自立した生活が送れるようお手伝いをする相談窓口です。



誰もが安心して認知症に慣れるまちづくりプロジェクト

ロバ隊長を手作りしよう！

ロバ隊長とは認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを目指して急がず、確実に一步一步進んでいくことを表したマスコットキャラクターです。

認知症の方や家族の応援者でもあります。

その願いを込めた**ロバ隊長**の手作りマスコットを「久野・二川地区」の地域から広めていく活動を地域包括支援センターはくさんが始めました！

現在、デイサービス・やすらぎの家足柄や、有料老人ホーム・デンマークINN小田原のご利用者、民生委員、地域の方々が**チクチクサポーター**として多く参加、協力してくださっています。

今後、**ロバ隊長**は、認知症サポーター養成講座など、認知症関連の場で配布していく予定です。ぜひ、皆様も一緒にチクチクしませんか？ 関心がありましたら、地域包括支援センターはくさんまでご連絡ください。お待ちしております。



講座案内

毎年大好評の講座。お申し込みはお早めに！！

地域包括支援センターはくさん 0465-66-3066

① いざというとき困らない！わがこととして考える「将来についての備え」～家じまい編～

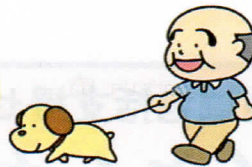
2024年10月18日(金)14時～16時 おだわら総合医療福祉会館4F会議室1 (先着30名予定 無料)
講師 鈴木美帆税理士事務所 鈴木美帆氏

② 知って安心！悪質商法と消費者トラブル

2024年11月28日(木)10時～12時 おだわら総合医療福祉会館4F会議室1 (先着40名予定 無料)
講師 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会(NACS) 武井紀子氏・野路武秀氏



はくさんぽ°



圏域の地域資源を紹介！「つながる」を始めませんか？ vol.11

「小田原市社会福祉協議会」編

事業所の紹介

小田原市社会福祉協議会は、「すべての人が安心して暮らせるまちづくり」を基本理念として、市民の皆さん、各団体の皆さんと共に様々な事業や取り組みを行っている民間団体です。

生活の困りごとの相談から、住民同士の交流の場を作るお手伝い、そのほか災害時のボランティア活動の支援も取り組んでいます。地域の皆さんや行政、関係機関等と協力して、関係する人や資源等をつなげ、皆さんと支えあいの仕組みづくりを進めています。



私から見た地域

久野・二川地区は自治会を始めとする各種団体による地域の活動が活発に行われている印象があります。子どもが楽しめるイベントや高齢者の集いの場、生活支援等と活動内容の幅が広く、誰もが安心して生活できるまちづくりが行われているように感じます。

私たちも地域の活動に参加する機会があり、大変勉強させていただきました。

こんにちは！私たちがこの圏域の担当です。



地域の皆さんにひとこと

皆さん、社協がどのような活動をしている団体なのかご存じでしょうか。おそらく、名前は知っていたけど詳しいことは分からない、そんな団体ではないでしょうか。

実は久野・二川地区で行われている様々な活動に協力しています。私たちは、高齢者サロンや子育てサロン、地域で活動されている団体の会議等にも参加させていただいています。

どこかでお会いした際にはお声掛けくだされば嬉しいです。くらしのことや地域のこと、何かあればお気軽に社協までご相談ください。



小田原社協の
マスコットキャラクター
「夢・咲き福ちゃん」

社会福祉法人
小田原市社会福祉協議会
〒250-0055 小田原市久野 115-2
(おだわら総合医療福祉会館内)
☎0465-35-4000



ご相談・お問合せ

地域包括支援センターはくさん 担当地域は、「久野」と「二川」地区です。

住所：小田原市久野 137-2 /Tel：0465-66-3066/FAX：0465-34-3222

脳神経外科に「外視鏡」を導入！ ～県西地域初～

小田原市立病院では、より安全に、高度な治療を提供するため、県西地域初の外視鏡「ORBEYE」を導入しました。「外視鏡」は、患者さんの「外側」から術野を撮影する医療機器です。小型カメラの映像を大画面の4Kモニターに映し、3Dメガネによって映像を立体的にします。

脳神経外科の手術

脳神経外科の手術は一般的に長時間に及びます。また、脳の血管は非常に細く、顕微鏡の接眼レンズを覗き込み、拡大した術野を見ながら手術を行う必要があります。そのため手術部位によっては、術者も患者さんも長時間複雑な体勢をとり、顕微鏡で術野を見られるように合わせなくてはなりません。

1 外視鏡の特徴

◆患者さんの手術に伴う負担を軽減します

外視鏡はコンパクトな機器のためセッティングがしやすく、手術時間を短縮できます。また、小型カメラで可動域が広いので、患者さんが無理な姿勢をとらずに手術を受けていただけるので、合併症リスクの軽減が期待されます。

◆手術しやすい環境で安全性を高めます

従前の手術は顕微鏡の接眼レンズを覗き込むため、顕微鏡が見れる体勢をとったうえで、術者と助手しか術野を見ることができませんでした。外視鏡は4K大型モニターで拡大した大画面3D映像を手術しやすい体勢で手術チームと共有して見ることができるようになりました。また、特殊光観察機能により腫瘍の識別も可能です。

2 市民公開講座

日時 2024年11月30日（土） 10：00 ～ 12：00

講演1 パーキンソン病について

脳神経内科 医師 正路 大樹

講演2 早めが肝心！脳卒中 ～市立病院の取り組みと最新機器「外視鏡」の導入～

脳神経外科 医師 鈴木 良介

開催方法

- ① 国際医療福祉大学 小田原キャンパス
- ② Zoom（11/28までに、市立病院HPより要申込）

～ 県西地域初 ～

脳神経外科に「外視鏡」を導入！

小田原市立病院では、より安全に、高度な治療を提供するため、県西地域初の外視鏡「ORBEYE」を導入しました。「外視鏡」は、患者さんの「外側」から術野を撮影する医療機器です。小型カメラの映像を大画面の4Kモニターに映し、3Dメガネによって映像を立体的にします。



脳神経外科の手術

脳神経外科の手術は一般的に長時間に及びます。また、脳の血管は非常に細く、顕微鏡の接眼レンズを覗き込み、拡大した術野を見ながら手術を行う必要があります。そのため手術部位によっては、術者も患者さんも長時間複雑な体勢をとり、顕微鏡で術野を見られるように合わせなくてはなりません。

～ 外視鏡の特徴 ～

◆患者さんの手術に伴う負担を軽減します

外視鏡はコンパクトな機器のためセッティングがしやすく、手術時間を短縮できます。また、小型カメラで可動域が広いので、患者さんが無理な姿勢をとらずに手術を受けていただけるので、合併症リスクの軽減が期待されます。



画像提供：オリンパスマーケティング株式会社

◆手術しやすい環境で安全性を高めます

従前の手術は顕微鏡の接眼レンズを覗き込むため、顕微鏡が見れる体勢をとったうえで、術者と助手しか術野を見ることができませんでした。外視鏡は4K大型モニターで拡大した大画面3D映像を手術しやすい体勢で手術チームと共有して見ることができるため、より安全な手術が可能です。

また、特殊光観察機能により腫瘍の識別も可能です。



問い合わせ先

小田原市立病院 病院管理局 経営管理課

〒250-8558 小田原市久野46 TEL:0465-34-3175(代表)